

基本方針2：ピースおおさかの利用促進

■ 対応方針と具体的取組

対応方針		具体的取組
イベントの魅力向上の強化	→	・ 特別展・平和祈念事業等の企画事業の充実 ・ ユニセフ・ユネスコなどの国際的な機関、日本平和博物館会議等や外部団体との連携 ・ 校外学習での来館が見込めない夏休みなどの小中学生向けの催しの充実
情報発信、ニーズの把握の強化	→	・ ホームページやSNSを活用した情報発信 ・ 大阪周遊パス等への参画による観光客への誘致 ・ 多言語ガイドスの充実や展示解説の多言語化 ・ 外国人アンケート結果を踏まえた対応への取組
人権学習活用場所の提供	→	・ 自治体、教員等による平和・人権研修の誘致

■ 目標

目標項目／年度	令和6 (見込)	令和7	令和8	令和9	令和10	令和11
入館者数（人）	76,945	75,600	77,400	77,500	77,700	77,900
うち外国人 入館者数（人）	8,000	7,969	8,264	8,396	8,528	8,660

※令和7年度の入館者数は修繕工事による臨時休館等の影響を見込む。

【目標設定の考え方】

上記取組により、入館者数及び外国人入館者数について、いずれも毎年度増加するよう目標設定する（計画最終年度：入館者数77,900人、うち外国人入館者数8,660人）。